



# マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。



## 車いすラグビーを体験

### パラアスリート等学校訪問事業

車いすラグビーチーム「RIZE CHIBA」の今井友明選手、鈴木康平選手、山口徹朗選手が新治小学校を訪れ、車いすラグビーの体験会を開催しました。

これは、子どもたちに障害への理解を深めてもらうことを目的とした千葉県のパラアスリート等学校訪問事業で開催されたもので、児童は競技用の車いすに乗り、タックルの体験やミニゲームなどを通して選手と交流しました。

パラリンピックの出場経験のある今井選手は、「これをきっかけに障害を持っている人に積極的に声をかけてくれるようになったらうれしい」と語りました。



▲競技用車いすの操作を教える今井選手(左)と児童



▲市民向け終活セミナーの開催も今後計画していきます

## 住み慣れた地域で暮らし続けられるまちへ

### 終活支援に関する提携協定の締結式

市では、株式会社ヤックスケアサービス、SOUセレモニー株式会社と終活支援に関する協定を締結しました。これは、各社が持つ知見やノウハウなどの強みを活かし、市民の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう、終末期の不安や問題の解消を図るためのもの。

田中市長は「市民への終活支援を行う上で、とても心強く思う。ぜひとも、茂原市のパートナーとしてお力添えをいただければ」と述べました。



## 歴史と伝統を引き継ぐ

### 鶴枝小学校開校150年記念事業

鶴枝小学校にて、PTAや教職員が立ち上げた実行委員会による開校150年記念事業が行われ児童や来賓など約220人が節目を祝いました。

式典後は、児童が学年ごとに鶴枝小学校や地域の歴史について歌や劇を交え発表。最後は、参加者全員がグラウンドで風船を一齐に飛ばし、空高く上がっていく光景に歓声と拍手が上がっていました。



▲鶴枝小学校がこれからも続きますように！



▲最優秀賞を受賞した渡辺さん(右)と西條会長(左)

## 地域の輪を大切に

### 令和4年度自治会標語コンクール最優秀賞

茂原市自治会長連合会(西條博光会長)が開催した自治会標語コンクールで、渡辺百音さん(東中学校)の作品「気にかけて 声かけ繋がる 地域の輪」が最優秀賞に輝き、西條会長から賞状と記念品が手渡されました。

登下校中などで地域の人とあいさつを交わす渡辺さん。あいさつを通して、地域の人とのつながりを感じているそうです。「受賞できてうれしい。家族も喜んでいました」と話してくれました。